



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の、はなしをきいて、体がゾッとしました。

ゴルフホール1こで広島が全消するなら、ぜんぶおとしたら、日本全体が全消すると思いました。もしそれが、おきたとしたら、私は、いやクラスの人を、うまれてないと思います。うまれたとしても、今会うことはないだろうと、だから、今、いきえることにかんしゃすべきだと思いました。それと、「きいすぎ」といういみもわかりました。展示でしようか、いさめてたのよりも、はるかに、目でみれないくらいのことわかりました。被爆者、24万人、死者、14万人、それほと、の人が、しんで、苦しんで、もがいて、一生けんめい、生きようとしてることが、つたわってきました。体、全体のひら、が、すべておちていくのをきいたときは、泣きそうになりました。もし自分におこったら、自分の家族におこったらなんて考えたら、それはもう、うらゐと思、いました。実体験した人がいて、それがもう能に、おきついてはたれないと思います。どけたけ、くるしんで、もがいて、たすけをもとめて、いる様子が、伝ってきました。父さんが話をしていたさいちゅうに号泣するほど、ひきんなさった。たんで、しょう。それが身にしみてきました。ま、といまも能、耳、手のかんしゃくが、わすれられないと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

こんかいの方話をありがとうございました。とてもかんとうしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

このような原爆にあいたくさんの人間や動物植物などがツルボーイにより死んでいったことを考えるだけでも、もし今原爆がこの東京に来たらと思っています。そして、池田先生のお父様も死体のしょりや大けがをしている人を助けたりしてとてもすごいと思いました。私は池田先生とそのお父様をそんけいします！



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの原爆の話聞いて、人間はなぜ戦争をするのか、核ばくだいをもっているのか疑問になりました。

核ばくだいは相手の国をけんせいするためあってつかうけれど、人間は時々の人たちだけのためになんにも関係のない人を巻きこんでしまう。それなら、上の人たちだけで無人島で戦争すればいいと思う。土地や、空海の領いきがほしいだけで戦争をするのかよくわからない。戦争に金があつたら自分たちの国をよくするためにお金をつかえばいいと思う。今は核ばくだいといくらの高いばくだいがある聞いたがなぜだろか、すべての国で戦争をしないと憲法を作つたらいいのではないだろうかと、核戦争などしないし、今、計画されている宇宙へ行けるエレベーターなどの開発も、第一次、第二次世界大戦がなければもつとあつていたかもしれない、いまだ戦争でつかつてきたお金が人類のためやくざちからなどのなんびくもなくせただけではないかと思う。これから、国のお金がたかしいことにつかてほしいとあらためて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の特別授業で原子爆弾がどれだけこわくて、どれだけひどいんだかが分かりました。

一番びっくりしたのは、太陽がスカイリリーの第二層ぼうだいの所までくるようなあつさだったのにびっくりしました。みんながーしゃんで原子爆弾によって死んでしまうかも分かりました。

原爆先生が急に「ドン！」と言った時に私はすごくびっくりしました。でもそれくらい原子爆弾のいりよくがすごいことにびっくりしました。

しかも原子爆弾がはくはつした時の表面のあつさが太陽よりあつくてびっくりしました。私は太陽よりも表面の温度が底いと思えました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の事で、京都が原爆候補都市で一番知られていた事  
を知る事ができて良かったです。でも京都は、池田さんが言っていた  
とおり、歴史が残っている所なので、原爆もさかなくて、本当に良かった  
です。それと、原爆の「リトルボーイ」は、スカイツリーの第二アンテナ  
塔の所から太陽と同じくらい強い火照がまっていたなんて知りま  
せんでした。そんな近しから、7000°ものあつさがくると考えるだけで、ゾクッ  
とします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

示

今日の授業を聞いていてこわいと思う言葉やつらい  
 言葉が何回もありました。でも、先生が言うように  
 原爆のひびきなど"がしなくてよかったです。  
 原爆の展示の写真はきれいな写真とゆい  
 たかぼくはあれでもじゅうぶんこわかったです。おとうさんは  
 こわくをみないけれど授業でわかることなどは  
 人とべんきょうしようと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の勉強で戦争の大変さをあらためて分  
かりました。得にひふがとけてこども、いたい、ひふが  
とけてしまうとは、私は、気持ちわるいと、しょうじきに思、て  
しまいました。けれど戦争後は、あたりまえのようでも  
開いていた"けで、こわかったです。ほかにも太陽が  
スカイツリーの高、さまでくるような、暑さはしんどられな  
いほどび、くりました。とれたけ暑いのか、いちじょうの大  
陽も、暑いと思、ているのに、その太陽がスカイツリーの高、さ  
までくるとはとても、ありえないねとおもいました。  
今回の勉強は、び、くりすることがわ、かたけど、戦争  
の大変さをあらためて分かりました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはひいおばあちゃん<sup>(94歳)</sup>がいるのですが、話を聞いてみると、「〜」といっていました。本能的にきくと、ものすごい「〜」としました。この時代に生まれきて、幸せです。ぼくは、いつもいつもゲームとかだらけで生活しています。この話を聞くと、「人生をもっと大事にしよう」と思いました。

池田さんが実際に話している時、聞いているところでぼくは、そのくらいぐちゃぐちゃ、かなしく思っていたほどの心の痛みがあったのでしょ。ぼくは池田をそんけいしました。

ぼくは、そのげんばくで死んでしま。他人の痛みはどのくらいぬのかはわかりませんが、どのくらいのぐちゃさかなしさをくらべてはわかります。

ぼくはこの人生を幸せと思っています。

原爆先生、本当に原爆のお話しをしてくれて、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ウランというものが1kgで広島が大変になると思うと  
かくばくたんだんをばくばくさせたときがこわい。あと  
あんなおそろしい原子ばくたんだんを日本に2回おとすた  
んで日本がいったいどんなことをしてきかけ  
をつけたのかか気になります。原子ばくたんだんが  
太陽よりあついのほっとてもびっくりし  
ました。ひふがとけてたれさがるのほと  
てもグロテスクでした。あと自分の考えた「けれど  
「きれいすぎる」のいみはたぶん、自分がみたものは  
人形よりもとはげしいもので、そんな人間  
に近い人形なんかではなない。。。」と思ってそ  
の言葉を発言したのかなと考えています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆がおとされて、あつくて体がベロベロにかわがとれてしまうときいてすごくあつてくるしい事がわかりました。

原爆がおとされる前までは、会社の前にすわっていたのに おとされたしゅんかんその人はいなくて黒くあとがのこっているだけだったのがびっくりしました。その、いっしゅんでその人がいなくなってしまうなんてねっぶうが強かったということがよくわかります。

後、父さんのような救じょの人は、くさくても助けるためにいっしょうけんめいやるのは、だれでもできることではないのですごいです。

太陽が6000℃なのに、おとされた物は

7000℃で200mもあるなんてすごくこわいです。

しかも、ウランは60kの中の1kだけがねんしょうしたけど、もう広島のことからすごくすぎているので60kもねんしょうできるのではないかと思いました。

みんな、戦争はしたくはないと思います。なので、

体験した人からいろいろなことをきいて戦争はどれくらいこわい



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ワラン1kgで広島1こぶんだったら  
60kgだと約日本の16分の1以上  
が広島みたいになっちゃうことが自分  
の計算でもかった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業は、とても長かたけれどとても多くの事を学びました。  
1つ目は、原爆のきょうふです。私達は実際祭に体験して  
いないから、感覚が違うけど、死者が一瞬にして  
増加したり、死にそうたけど、死なない、一番苦痛な  
場面に接している人が何万人もいると思うと、  
とてもさ"んこくで、悲しい。

2つ目はウランです。ウランは広島に1kgしか投下され  
ていないと分かりました。でも今の技術では、1kgより  
もっと多くのウランが投下できるそうです。私達や、そして  
来世の人達が傷を負わないためにも、この体験をもと  
広めるべきだ"と思いました。

3つ目は命の大切さです。私達が生きているこの時代は毎回  
原爆が投下される事は現在ないけど、もし、これから先  
日本が戦争をすると考えると、悲しい。実際祭に原爆と  
たたかて、生きのびた人達の事を、現代社会などにし"め  
られたくない。話をもと生かした、世の中にした"い。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾がこんなにかわいことだとは思、ていませんでした。原子爆弾を一つおとされて、広島がい、し、ん、でなくな、てしま、うな、ん、て、思、い、も、よ、り、ま、せ、ん、で、し、た。太陽よりあ、い、い、もの、が、スカイツリーの高、さ、の、と、こ、ろ、ま、で、来、る、な、ん、て、た、い、へ、ん、だ、と、思、い、ま、し、た。私も原爆ドームへ行、て、原爆がおとされ、た、と、き、ど、い、な、う、に、な、こ、し、ま、う、の、ぬ、を、見、に、い、ら、て、み、た、い、と、思、い、ま、し、た。アメリカの、人、が、日、本、に、し、か、も、広、島、や、長、崎、に、お、と、し、た、理、由、か、き、に、な、り、ま、し、た。原子爆弾の中、の、ウ、ラ、ン、が、1kg、ね、ん、し、ょ、う、し、た、だ、け、で、広、島、が、な、に、も、な、く、な、て、し、ま、た、の、で、60kg、ね、ん、し、ょ、う、し、た、ら、ど、う、な、る、の、か、が、気、に、な、り、ま、し、た。原爆をうけたら、原爆の、病、気、に、な、こ、し、ま、て、原爆をおとされた時、に、死、な、な、く、も、病、気、で、死、ん、で、し、ま、う、な、ん、て、ど、う、し、ょ、う、も、な、い、と、思、い、ま、し、た。でも私は、次、に、原爆が日本におとされたときのた、わ、に、原爆の病、気、に、な、た、人、の、た、め、に、原爆の、こ、と、を、研、究、し、て、原爆の病、気、を、な、お、せ、る、よ、う、に



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/29

ぼくはこの話を聞いて、歴史にもっと興味か  
 けてきました。今までには日本史しか学校でやっていた  
 けど、この前、この時、この後には世界の世  
 の中では何が起きていたのか、そして日本のこ  
 とをどう想っていたのか、そんなことを知りた  
 いです。それから、それからこの世の中で、あの太平洋戦  
 争もふくめて、この世から戦筆、粉筆という事がなくなる  
 ように、そして「戦筆」「粉筆」という言葉がなくなるように  
 平和を願います。

ぼくは今までただただ「原爆は危険だ」という事しか  
 分かっていなくて、どのレベルどのぐらい危険で  
 残ったものなのか、まったく分かっていませんでした。  
 熱線の温度が太陽の表面温度より熱い、という  
 のは知っていたけど、太陽のおりにただただ熱い、た  
 けではなく、原爆には熱線だけでなく、衝撃波、  
 放射能というものもあるということをはじめ知り  
 ました。他にもたくさんのはじめで知ったことがあ  
 りました。この経験はたぶん人生に一度あるかないかの  
 体験だったのでとても貴重でした。今回は本当にあり

かとうござりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業を聞いて原子爆弾の恐  
しさははだしの元を全部読んで分かっ  
ていたつもりだけど、今回の授業で原子爆  
弾の恐しさをもっと知ることが出来て  
よかったです。それと同時に、  
ウランはなににも知ることが出来て  
よかったです。それに原爆の事を知っ  
ている人が減っていて、とても残念です。  
だから小学校の人に教えてあげている  
池田さんがとてもたのしく思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず分かったのは、「7000℃の少年」は、原子ばくだん。リトル  
ボーイ だということでした。私は、「はだしのゲン」というまん  
画を読んで初めて戦争のおそろしさ、おろかさを知り  
ました。がんばくが落ちた場面を読むとおそろしくて、こ  
わくて、足がふるえました。読みたいかな、と思いました。が、戦  
争を伝えることが大切だと思い、10巻すべて読みました。  
今回の授業で、改めて、生々しい戦争の姿を学ぶことがで  
きました。原子ばくだんは太陽よりも熱く、しょうげき波は  
音速よりも速いなんて、予想できませんでした。先生のお  
父さんは、実際に戦争、原ばくを体験し、本当に、想像以上に  
つらかったんだなあと思いました。  
この学んだことを忘れず、自分の子どもなどに伝えていき  
たいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は広島<sup>の</sup>原爆<sup>が</sup>おちていたのは知<sup>る</sup>とい<sup>う</sup>か、  
はたしのゲン<sup>を</sup>5年生<sup>の</sup>とき<sup>に</sup>読<sup>ん</sup>でい<sup>ま</sup>した。  
でも、「リトルボーイ」という名前<sup>は</sup>失<sup>知</sup>せ<sup>ん</sup>で<sup>し</sup>た。  
それに原爆<sup>の</sup>ばく<sup>は</sup>お<sup>ち</sup>た<sup>あ</sup>ち<sup>に</sup>、太陽<sup>と</sup>同<sup>じ</sup>よ<sup>う</sup>な<sup>あ</sup>つ<sup>き</sup>  
た<sup>ら</sup>た<sup>し</sup>は<sup>し</sup>ら<sup>な</sup>か<sup>ら</sup>、た<sup>し</sup>原<sup>は</sup>く<sup>は</sup>は<sup>た</sup>し<sup>の</sup>ゲ<sup>ン</sup>で<sup>は</sup>  
じ<sup>か</sup>と<sup>ま</sup>ば<sup>れ</sup>て<sup>い</sup>ま<sup>し</sup>た。  
太陽<sup>が</sup>6000、原爆<sup>が</sup>7000、1000ち<sup>か</sup>い<sup>で</sup>あ<sup>る</sup>。  
原爆<sup>の</sup>ビ<sup>デ</sup>オ<sup>や</sup>ビ<sup>デ</sup>オ<sup>メ</sup>ッ<sup>セ</sup>ー<sup>ジ</sup>が<sup>あ</sup>り<sup>、</sup>失<sup>知</sup>ら<sup>な</sup>い<sup>こ</sup>と<sup>を</sup>  
た<sup>ん</sup>た<sup>ん</sup>知<sup>る</sup>こ<sup>と</sup>が<sup>い</sup>き<sup>て</sup>よ<sup>か</sup>た<sup>で</sup>す。  
か<sup>ん</sup>は<sup>ら</sup>て<sup>き</sup>い<sup>た</sup>か<sup>い</sup>か<sup>あ</sup>り<sup>ま</sup>し<sup>た</sup>本<sup>当</sup>に<sup>あ</sup>り<sup>か</sup>と<sup>う</sup>コ<sup>ト</sup>  
い<sup>ま</sup>す。

(0.00)あ<sup>い</sup>て<sup>ま</sup>た<sup>し</sup>た<sup>し</sup>



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分はこの授業をしていちばんべんきょうになったのは熱線  
がしうけき波放射線の話です。なぜかとゆうと原  
爆でかんたんに人が死ぬなんてすごいと思っ  
たし、しんで死んだ人たちがとってまわいそう  
かと思っただけです。そして一番びっくりした  
のは原爆がたいようよりあつ  
ちてことでは。あんなにあついのをうけて  
死んでしまった人がとってまわいそう  
で、たぶんあんなことをした  
のか、これからしらべたいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の特別授業を受けて、原爆のおそろしさを改めて知った。よくテレビで、こわいものなんだなあ、ということを感じていました。

けれども、実際に話を聞いて、どんなものなのか、良くなりました。1kgのウランが燃えただけで、広島市民の約40%の14万人が死んでしまったという事は、すごく衝撃でした。それに太陽よりも暑いものが、スカイツリーあたりにあつたら、こわいと思つた。衝撃波の速さが、毎秒440mだと、1分で26.4kmも進んでしまふから、走って逃げようと思つても、逃げることすら出来なから、どうしようもなかったんだらうと思う。だから、今回、原爆の特別授業を受けられて、よかったと思つています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

げんぱくかたいようよりあついなんて思いませんでした。

まさか死亡率が40%なんてありなかつたです。

日露戦争の戦死者が12万人なのにげんぱくの場合死者が14万人なんて日露戦争にげんぱくをおとそは日露戦争がおわっちゃうほどのいりよかったです。

まさか原子撃波の速さが440mの速さなんて音速は340mなのにあと100mでおいつきそうなくらいの速さです。

原子火暴弾投下都市の条件は

①直径5kmを超える②平野であること③空襲がなかったこと

もうこんなことをしないでほしいしやりたくないです。

今日はいろいろな事を学びました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10 / 28

ぼくは二んかいのコで思ったのは、  
 今、ぼくたちはとても安全な時代になりました。思います。  
 なぜかというと、油田先生のお父さんの話では、  
 その原爆をおとされた間は本当はじせくだと思ひます。  
 たってあのコイルボールと同じくらいの大さの「ランダム」を  
 1秒をたたくはけすというカカ「すく」くわあ、たすす。  
 もう死んでしまった。けどぼくのおじいちゃんのおじいちゃんも  
 その時代の人だ、だからおじいちゃんはおしてもらった時は  
 物のおくおどろきました。あとそのおじいちゃんの話で  
 戦争からもどってきた友達が「上半身だけのじやうたい」で  
 きたそうす。その3~4分後くらいに目があつたはし、その時は、口  
 のどから50ccの血がたりり、よじにでてきたそうす。  
 たからぼくはこの話を一生おぼたないよじに、2次の「せたい」に  
 つなげて「戦争」といふおそろさを世界が「おぼたないよじ」に、  
 2本は「せたい戦争のない世界」になつたよじ、いと  
 ぼくは思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆が落とされた広島では  
すごく大変だったのが分かりました。

少し昔のことだし、

東京から広島はとおいから

あんまり関係ないと思ってたけど、

いつかはおこるかもしれない

ことだし、もしかしたら東京に

落とされるかもしれないことだから、

この話をわすれないようにします。

あと、広島原爆資料館を見て

言った言葉がいんしょうに

のこっています。

「みんなにきれいじゃない。」

その言葉を聞いて、

人形では表せないくらい

大変だったかが

分かりました。

それからほんなことか

おこらないようにしてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原子爆くだんでんがの(11)、  
 がとけて死ぬちんてそでうしても  
 こわいでおたいようが又カイツリ(12)  
 じたかさなんてすごうと(13)思いました。  
 けん(14)おん(15)の(16)ち(17)おる(18)た(19)し(20)が  
 京都(21)ち(22)た(23)た(24)の(25)お(26)し(27)め(28)て(29)し(30)り(31)ま(32)し(33)た  
 た(34)た(35)東京(36)ち(37)お(38)る(39)ち(40)の(41)ち(42)な(43)か(44)ら(45)ん(46)て  
 す(47)か(48)ら(49)い(50)け(51)た(52)先生(53)の(54)お(55)ん(56)の(57)お(58)ん(59)の(60)お(61)ん(62)の(63)お(64)ん(65)の(66)お(67)ん(68)の(69)お(70)ん(71)の(72)お(73)ん(74)の(75)お(76)ん(77)の(78)お(79)ん(80)の(81)お(82)ん(83)の(84)お(85)ん(86)の(87)お(88)ん(89)の(90)お(91)ん(92)の(93)お(94)ん(95)の(96)お(97)ん(98)の(99)お(100)ん(101)の(102)お(103)ん(104)の(105)お(106)ん(107)の(108)お(109)ん(110)の(111)お(112)ん(113)の(114)お(115)ん(116)の(117)お(118)ん(119)の(120)お(121)ん(122)の(123)お(124)ん(125)の(126)お(127)ん(128)の(129)お(130)ん(131)の(132)お(133)ん(134)の(135)お(136)ん(137)の(138)お(139)ん(140)の(141)お(142)ん(143)の(144)お(145)ん(146)の(147)お(148)ん(149)の(150)お(151)ん(152)の(153)お(154)ん(155)の(156)お(157)ん(158)の(159)お(160)ん(161)の(162)お(163)ん(164)の(165)お(166)ん(167)の(168)お(169)ん(170)の(171)お(172)ん(173)の(174)お(175)ん(176)の(177)お(178)ん(179)の(180)お(181)ん(182)の(183)お(184)ん(185)の(186)お(187)ん(188)の(189)お(190)ん(191)の(192)お(193)ん(194)の(195)お(196)ん(197)の(198)お(199)ん(200)の(201)お(202)ん(203)の(204)お(205)ん(206)の(207)お(208)ん(209)の(210)お(211)ん(212)の(213)お(214)ん(215)の(216)お(217)ん(218)の(219)お(220)ん(221)の(222)お(223)ん(224)の(225)お(226)ん(227)の(228)お(229)ん(230)の(231)お(232)ん(233)の(234)お(235)ん(236)の(237)お(238)ん(239)の(240)お(241)ん(242)の(243)お(244)ん(245)の(246)お(247)ん(248)の(249)お(250)ん(251)の(252)お(253)ん(254)の(255)お(256)ん(257)の(258)お(259)ん(260)の(261)お(262)ん(263)の(264)お(265)ん(266)の(267)お(268)ん(269)の(270)お(271)ん(272)の(273)お(274)ん(275)の(276)お(277)ん(278)の(279)お(280)ん(281)の(282)お(283)ん(284)の(285)お(286)ん(287)の(288)お(289)ん(290)の(291)お(292)ん(293)の(294)お(295)ん(296)の(297)お(298)ん(299)の(300)お(301)ん(302)の(303)お(304)ん(305)の(306)お(307)ん(308)の(309)お(310)ん(311)の(312)お(313)ん(314)の(315)お(316)ん(317)の(318)お(319)ん(320)の(321)お(322)ん(323)の(324)お(325)ん(326)の(327)お(328)ん(329)の(330)お(331)ん(332)の(333)お(334)ん(335)の(336)お(337)ん(338)の(339)お(340)ん(341)の(342)お(343)ん(344)の(345)お(346)ん(347)の(348)お(349)ん(350)の(351)お(352)ん(353)の(354)お(355)ん(356)の(357)お(358)ん(359)の(360)お(361)ん(362)の(363)お(364)ん(365)の(366)お(367)ん(368)の(369)お(370)ん(371)の(372)お(373)ん(374)の(375)お(376)ん(377)の(378)お(379)ん(380)の(381)お(382)ん(383)の(384)お(385)ん(386)の(387)お(388)ん(389)の(390)お(391)ん(392)の(393)お(394)ん(395)の(396)お(397)ん(398)の(399)お(400)ん(401)の(402)お(403)ん(404)の(405)お(406)ん(407)の(408)お(409)ん(410)の(411)お(412)ん(413)の(414)お(415)ん(416)の(417)お(418)ん(419)の(420)お(421)ん(422)の(423)お(424)ん(425)の(426)お(427)ん(428)の(429)お(430)ん(431)の(432)お(433)ん(434)の(435)お(436)ん(437)の(438)お(439)ん(440)の(441)お(442)ん(443)の(444)お(445)ん(446)の(447)お(448)ん(449)の(450)お(451)ん(452)の(453)お(454)ん(455)の(456)お(457)ん(458)の(459)お(460)ん(461)の(462)お(463)ん(464)の(465)お(466)ん(467)の(468)お(469)ん(470)の(471)お(472)ん(473)の(474)お(475)ん(476)の(477)お(478)ん(479)の(480)お(481)ん(482)の(483)お(484)ん(485)の(486)お(487)ん(488)の(489)お(490)ん(491)の(492)お(493)ん(494)の(495)お(496)ん(497)の(498)お(499)ん(500)の(501)お(502)ん(503)の(504)お(505)ん(506)の(507)お(508)ん(509)の(510)お(511)ん(512)の(513)お(514)ん(515)の(516)お(517)ん(518)の(519)お(520)ん(521)の(522)お(523)ん(524)の(525)お(526)ん(527)の(528)お(529)ん(530)の(531)お(532)ん(533)の(534)お(535)ん(536)の(537)お(538)ん(539)の(540)お(541)ん(542)の(543)お(544)ん(545)の(546)お(547)ん(548)の(549)お(550)ん(551)の(552)お(553)ん(554)の(555)お(556)ん(557)の(558)お(559)ん(560)の(561)お(562)ん(563)の(564)お(565)ん(566)の(567)お(568)ん(569)の(570)お(571)ん(572)の(573)お(574)ん(575)の(576)お(577)ん(578)の(579)お(580)ん(581)の(582)お(583)ん(584)の(585)お(586)ん(587)の(588)お(589)ん(590)の(591)お(592)ん(593)の(594)お(595)ん(596)の(597)お(598)ん(599)の(600)お(601)ん(602)の(603)お(604)ん(605)の(606)お(607)ん(608)の(609)お(610)ん(611)の(612)お(613)ん(614)の(615)お(616)ん(617)の(618)お(619)ん(620)の(621)お(622)ん(623)の(624)お(625)ん(626)の(627)お(628)ん(629)の(630)お(631)ん(632)の(633)お(634)ん(635)の(636)お(637)ん(638)の(639)お(640)ん(641)の(642)お(643)ん(644)の(645)お(646)ん(647)の(648)お(649)ん(650)の(651)お(652)ん(653)の(654)お(655)ん(656)の(657)お(658)ん(659)の(660)お(661)ん(662)の(663)お(664)ん(665)の(666)お(667)ん(668)の(669)お(670)ん(671)の(672)お(673)ん(674)の(675)お(676)ん(677)の(678)お(679)ん(680)の(681)お(682)ん(683)の(684)お(685)ん(686)の(687)お(688)ん(689)の(690)お(691)ん(692)の(693)お(694)ん(695)の(696)お(697)ん(698)の(699)お(700)ん(701)の(702)お(703)ん(704)の(705)お(706)ん(707)の(708)お(709)ん(710)の(711)お(712)ん(713)の(714)お(715)ん(716)の(717)お(718)ん(719)の(720)お(721)ん(722)の(723)お(724)ん(725)の(726)お(727)ん(728)の(729)お(730)ん(731)の(732)お(733)ん(734)の(735)お(736)ん(737)の(738)お(739)ん(740)の(741)お(742)ん(743)の(744)お(745)ん(746)の(747)お(748)ん(749)の(750)お(751)ん(752)の(753)お(754)ん(755)の(756)お(757)ん(758)の(759)お(760)ん(761)の(762)お(763)ん(764)の(765)お(766)ん(767)の(768)お(769)ん(770)の(771)お(772)ん(773)の(774)お(775)ん(776)の(777)お(778)ん(779)の(780)お(781)ん(782)の(783)お(784)ん(785)の(786)お(787)ん(788)の(789)お(790)ん(791)の(792)お(793)ん(794)の(795)お(796)ん(797)の(798)お(799)ん(800)の(801)お(802)ん(803)の(804)お(805)ん(806)の(807)お(808)ん(809)の(810)お(811)ん(812)の(813)お(814)ん(815)の(816)お(817)ん(818)の(819)お(820)ん(821)の(822)お(823)ん(824)の(825)お(826)ん(827)の(828)お(829)ん(830)の(831)お(832)ん(833)の(834)お(835)ん(836)の(837)お(838)ん(839)の(840)お(841)ん(842)の(843)お(844)ん(845)の(846)お(847)ん(848)の(849)お(850)ん(851)の(852)お(853)ん(854)の(855)お(856)ん(857)の(858)お(859)ん(860)の(861)お(862)ん(863)の(864)お(865)ん(866)の(867)お(868)ん(869)の(870)お(871)ん(872)の(873)お(874)ん(875)の(876)お(877)ん(878)の(879)お(880)ん(881)の(882)お(883)ん(884)の(885)お(886)ん(887)の(888)お(889)ん(890)の(891)お(892)ん(893)の(894)お(895)ん(896)の(897)お(898)ん(899)の(900)お(901)ん(902)の(903)お(904)ん(905)の(906)お(907)ん(908)の(909)お(910)ん(911)の(912)お(913)ん(914)の(915)お(916)ん(917)の(918)お(919)ん(920)の(921)お(922)ん(923)の(924)お(925)ん(926)の(927)お(928)ん(929)の(930)お(931)ん(932)の(933)お(934)ん(935)の(936)お(937)ん(938)の(939)お(940)ん(941)の(942)お(943)ん(944)の(945)お(946)ん(947)の(948)お(949)ん(950)の(951)お(952)ん(953)の(954)お(955)ん(956)の(957)お(958)ん(959)の(960)お(961)ん(962)の(963)お(964)ん(965)の(966)お(967)ん(968)の(969)お(970)ん(971)の(972)お(973)ん(974)の(975)お(976)ん(977)の(978)お(979)ん(980)の(981)お(982)ん(983)の(984)お(985)ん(986)の(987)お(988)ん(989)の(990)お(991)ん(992)の(993)お(994)ん(995)の(996)お(997)ん(998)の(999)お(1000)ん(1001)の(1002)お(1003)ん(1004)の(1005)お(1006)ん(1007)の(1008)お(1009)ん(1010)の(1011)お(1012)ん(1013)の(1014)お(1015)ん(1016)の(1017)お(1018)ん(1019)の(1020)お(1021)ん(1022)の(1023)お(1024)ん(1025)の(1026)お(1027)ん(1028)の(1029)お(1030)ん(1031)の(1032)お(1033)ん(1034)の(1035)お(1036)ん(1037)の(1038)お(1039)ん(1040)の(1041)お(1042)ん(1043)の(1044)お(1045)ん(1046)の(1047)お(1048)ん(1049)の(1050)お(1051)ん(1052)の(1053)お(1054)ん(1055)の(1056)お(1057)ん(1058)の(1059)お(1060)ん(1061)の(1062)お(1063)ん(1064)の(1065)お(1066)ん(1067)の(1068)お(1069)ん(1070)の(1071)お(1072)ん(1073)の(1074)お(1075)ん(1076)の(1077)お(1078)ん(1079)の(1080)お(1081)ん(1082)の(1083)お(1084)ん(1085)の(1086)お(1087)ん(1088)の(1089)お(1090)ん(1091)の(1092)お(1093)ん(1094)の(1095)お(1096)ん(1097)の(1098)お(1099)ん(1100)の(1101)お(1102)ん(1103)の(1104)お(1105)ん(1106)の(1107)お(1108)ん(1109)の(1110)お(1111)ん(1112)の(1113)お(1114)ん(1115)の(1116)お(1117)ん(1118)の(1119)お(1120)ん(1121)の(1122)お(1123)ん(1124)の(1125)お(1126)ん(1127)の(1128)お(1129)ん(1130)の(1131)お(1132)ん(1133)の(1134)お(1135)ん(1136)の(1137)お(1138)ん(1139)の(1140)お(1141)ん(1142)の(1143)お(1144)ん(1145)の(1146)お(1147)ん(1148)の(1149)お(1150)ん(1151)の(1152)お(1153)ん(1154)の(1155)お(1156)ん(1157)の(1158)お(1159)ん(1160)の(1161)お(1162)ん(1163)の(1164)お(1165)ん(1166)の(1167)お(1168)ん(1169)の(1170)お(1171)ん(1172)の(1173)お(1174)ん(1175)の(1176)お(1177)ん(1178)の(1179)お(1180)ん(1181)の(1182)お(1183)ん(1184)の(1185)お(1186)ん(1187)の(1188)お(1189)ん(1190)の(1191)お(1192)ん(1193)の(1194)お(1195)ん(1196)の(1197)お(1198)ん(1199)の(1200)お(1201)ん(1202)の(1203)お(1204)ん(1205)の(1206)お(1207)ん(1208)の(1209)お(1210)ん(1211)の(1212)お(1213)ん(1214)の(1215)お(1216)ん(1217)の(1218)お(1219)ん(1220)の(1221)お(1222)ん(1223)の(1224)お(1225)ん(1226)の(1227)お(1228)ん(1229)の(1230)お(1231)ん(1232)の(1233)お(1234)ん(1235)の(1236)お(1237)ん(1238)の(1239)お(1240)ん(1241)の(1242)お(1243)ん(1244)の(1245)お(1246)ん(1247)の(1248)お(1249)ん(1250)の(1251)お(1252)ん(1253)の(1254)お(1255)ん(1256)の(1257)お(1258)ん(1259)の(1260)お(1261)ん(1262)の(1263)お(1264)ん(1265)の(1266)お(1267)ん(1268)の(1269)お(1270)ん(1271)の(1272)お(1273)ん(1274)の(1275)お(1276)ん(1277)の(1278)お(1279)ん(1280)の(1281)お(1282)ん(1283)の(1284)お(1285)ん(1286)の(1287)お(1288)ん(1289)の(1290)お(1291)ん(1292)の(1293)お(1294)ん(1295)の(1296)お(1297)ん(1298)の(1299)お(1300)ん(1301)の(1302)お(1303)ん(1304)の(1305)お(1306)ん(1307)の(1308)お(1309)ん(1310)の(1311)お(1312)ん(1313)の(1314)お(1315)ん(1316)の(1317)お(1318)ん(1319)の(1320)お(1321)ん(1322)の(1323)お(1324)ん(1325)の(1326)お(1327)ん(1328)の(1329)お(1330)ん(1331)の(1332)お(1333)ん(1334)の(1335)お(1336)ん(1337)の(1338)お(1339)ん(1340)の(1341)お(1342)ん(1343)の(1344)お(1345)ん(1346)の(1347)お(1348)ん(1349)の(1350)お(1351)ん(1352)の(1353)お(1354)ん(1355)の(1356)お(1357)ん(1358)の(1359)お(1360)ん(1361)の(1362)お(1363)ん(1364)の(1365)お(1366)ん(1367)の(1368)お(1369)ん(1370)の(1371)お(1372)ん(1373)の(1374)お(1375)ん(1376)の(1377)お(1378)ん(1379)の(1380)お(1381)ん(1382)の(1383)お(1384)ん(1385)の(1386)お(1387)ん(1388)の(1389)お(1390)ん(1391)の(1392)お(1393)ん(1394)の(1395)お(1396)ん(1397)の(1398)お(1399)ん(1400)の(1401)お(1402)ん(1403)の(1404)お(1405)ん(1406)の(1407)お(1408)ん(1409)の(1410)お(1411)ん(1412)の(1413)お(1414)ん(1415)の(1416)お(1417)ん(1418)の(1419)お(1420)ん(1421)の(1422)お(1423)ん(1424)の(1425)お(1426)ん(1427)の(1428)お(1429)ん(1430)の(1431)お(1432)ん(1433)の(1434)お(1435)ん(1436)の(1437)お(1438)ん(1439)の(1440)お(1441)ん(1442)の(1443)お(1444)ん(1445)の(1446)お(1447)ん(1448)の(1449)お(1450)ん(1451)の(1452)お(1453)ん(1454)の(1455)お(1456)ん(1457)の(1458)お(1459)ん(1460)の(1461)お(1462)ん(1463)の(1464)お(1465)ん(1466)の(1467)お(1468)ん(1469)の(1470)お(1471)ん(1472)の(1473)お(1474)ん(1475)の(1476)お(1477)ん(1478)の(1479)お(1480)ん(1481)の(1482)お(1483)ん(1484)の(1485)お(1486)ん(1487)の(1488)お(1489)ん(1490)の(1491)お(1492)ん(1493)の(1494)お(1495)ん(1496)の(1497)お(1498)ん(1499)の(1500)お(1501)ん(1502)の(1503)お(1504)ん(1505)の(1506)お(1507)ん(1508)の(1509)お(1510)ん(1511)の(1512)お(1513)ん(1514)の(1515)お(1516)ん(1517)の(1518)お(1519)ん(1520)の(1521)お(1522)ん(1523)の(1524)お(1525)ん(1526)の(1527)お(1528)ん(1529)の(1530)お(1531)ん(1532)の(1533)お(1534)ん(1535)の(1536)お(1537)ん(1538)の(1539)お(1540)ん(1541)の(1542)お(1543)ん(1544)の(1545)お(1546)ん(1547)の(1548)お(1549)ん(1550)の(1551)お(1552)ん(1553)の(1554)お(1555)ん(1556)の(1557)お(1558)ん(1559)の(1560)お(1561)ん(1562)の(1563)お(1564)ん(1565)の(1566)お(1567)ん(1568)の(1569)お(1570)ん(1571)の(1572)お(1573)ん(1574)の(1575)お(1576)ん(1577)の(1578)お(1579)ん(1580)の(1581)お(1582)ん(1583)の(1584)お(1585)ん(1586)の(1587)お(1588)ん(1589)の(1590)お(1591)ん(1592)の(1593)お(1594)ん(1595)の(1596)お(1597)ん(1598)の(1599)お(1600)ん(1601)の(1602)お(1603)ん(1604)の(1605)お(1606)ん(1607)の(1608)お(1609)ん(1610)の(1611)お(1612)ん(1613)の(1614)お(1615)ん(1616)の(1617)お(1618)ん(1619)の(1620)お(1621)ん(1622)の(1623)お(1624)ん(1625)の(1626)お(1627)ん(1628)の(1629)お(1630)ん(1631)の(1632)お(1633)ん(1634)の(1635)お(1636)ん(1637)の(1638)お(1639)ん(1640)の(1641)お(1642)ん(1643)の(1644)お(1645)ん(1646)の(1647)お(1648)ん(1649)の(1650)お(1651)ん(1652)の(1653)お(1654)ん(1655)の(1656)お(1657)ん(1658)の(1659)お(1660)ん(1661)の(1662)お(1663)ん(1664)の(1665)お(1666)ん(1667)の(1668)お(1669)ん(1670)の(1671)お(1672)ん(1673)の(1674)お(1675)ん(1676)の(1677)お(1678)ん(1679)の(1680)お(1681)ん(1682)の(1683)お(1684)ん(1685)の(1686)お(1687)ん(1688)の(1689)お(1690)ん(1691)の(1692)お(1693)ん(1694)の(1695)お(1696)ん(1697)の(1698)お(1699)ん(1700)の(1701)お(1702)ん(1703)の(1704)お(1705)ん(1706)の(1707)お(1708)ん(1709)の(1710)お(1711)ん(1712)の(1713)お(1714)ん(1715)の(1716)お(1717)ん(1718)の(1719)お(1720)ん(1721)の(1722)お(1723)ん(1724)の(1725)お(1726)ん(1727)の(1728)お(1729)ん(1730)の(1731)お(1732)ん(1733)の(1734)お(1735)ん(1736)の(1737)お(1738)ん(1739)の(1740)お(1741)ん(1742)の(1743)お(1744)ん(1745)の(1746)お(1747)ん(1748)の(1749)お(1750)ん(1751)の(1752)お(1753)ん(1754)の(1755)お(1756)ん(1757)の(1758)お(1759)ん(1760)の(1761)お(1762)ん(1763)の(1764)お(1765)ん(1766)の(1767)お(1768)ん(1769)の(1770)お(1771)ん(1772)の(1773)お(1774)ん(1775)の(1776)お(1777)ん(1778)の(1779)お(1780)ん(1781)の(1782)お(1783)ん(1784)の(1785)お(1786)ん(1787)の(1788)お(1789)ん(1790)の(1791)お(1792)ん(1793)の(1794)お(1795)ん(1796)の(1797)お(1798)ん(1799)の(1800)お(1801)ん(1802)の(1803)お(1804)ん(1805)の(1806)お(1807)ん(1808)の(1809)お(1810)ん(1811)の(1812)お(1813)ん(1814)の(1815)お(1816)ん(1817)の(1818)お(1819)ん(1820)の(1821)お(1822)ん(1823)の(1824)お(1825)ん(1826)の(1827)お(1828)ん(1829)の(1830)お(1831)ん(1832)の(1833)お(1834)ん(1835)の(1836)お(1837)ん(1838)の(1839)お(1840)ん(1841)の(1842)お(1843)ん(1844)の(1845)お(1846)ん(1847)の(1848)お(1849)ん(1850)の(1851)お(1852)ん(1853)の(1854)お(1855)ん(1856)の(1857)お(1858)ん(1859)の(1860)お(1861)ん(1862)の(1863)お(1864)ん(1865)の(1866)お(1867)ん(1868)の(1869)お(1870)ん(1871)の(1872)お(1873)ん(1874)の(1875)お(1876)ん(1877)の(1878)お(1879)ん(1880)の(1881)お(1882)ん(1883)の(1884)お(1885)ん(1886)の(1887)お(1888)ん(1889)の(1890)お(1891)ん(1892)



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業ありがとうございました。

私は、今回のお話を聞いて、おどろいた  
事があります。一つ目は、原爆が太陽

より、熱いなんて思ってもしなかつたです。

「7000℃」と聞いたとき、すごくおどろき

ました。最後は、広島<sup>の</sup>死者数が

14万人と、とても悲しい事です。今、勉強

している日露戦争も2万人こえてました。

苦しかった人。暑かった人。いたかった人。いろんな

人が亡くなって、びっくりしたし、とても悲しくなり

ました。逆に自分がこうなったりかたくな。と

すごく思いました。

今日、この授業を学んで、すごくために

なった事がたくさんありました。

今日、学んだ事を生かして、歴史の勉強を

しようと思いました。今回は本当に

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分が一番バに残っているのは  
原爆が広島に落ちたしゃんかんして  
広島市人口35万人から死者数が  
14万人なんて、自分も何回も原爆資料  
館には、行っているけど、そこまで  
くおしくはしらないからいい勉強  
になったと思いました。

原爆資料館には、今まで、興味な  
か、たんとすけどこの言話を聞いて、  
どおだけ苦しんでいたのか  
と大変だ、たかとおおだけ、爆だ  
んはこおいものかと矢張り、自分が  
もしそうなってしまったらと思うと千度  
と戦争なんかおこさないを思ひ、  
気持ちか、驚かしました。また来年も  
原爆資料館に行くと思うからこんど  
からは、今日学んだことを生かして  
理解しようと思います。爆だんは  
どんなにこおいものかと、戦争のおそ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ろしさと、その戦争なくなってしまう人  
のこともおもう。今回の話をあままた、よ

25/1



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/29

私は今日のべんぎょうで戦争はこんな事なんだと思いました。

理由は、私は戦争の事をあまり見ていません。

戦争はただただかっただけかと思っていたからです。

だから今日のべんぎょうでさまざまな事が分かってきました。

少し、いい場面もあったので戦争とはこんな事なんだと

あらためて思いました。

これからは、もって戦争についてしらべたいと思います。

戦争の事をくわしくおしえてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業を聞いて、原子爆弾のいかに  
すごくわかりました。ウランがたったゴルフ  
ボール1個分の大きさと1kgで広島の家  
や人をほろぼすと考えたら、60kg全てのカ  
マは広島全体を海に沈めるの  
ではないかと考えました。太陽より  
熱い高温で600m地点で爆発  
するのであればひとたまりもないと思いま  
す。僕はもう戦争をなくしてほしいと思いま  
す。後半の爆弾を落下させる決意を  
見てあんなスピードで4枚の爆弾が落下して  
きたら地面までいくと最初は思っていま  
したが、空中で爆弾が爆発するとは思  
っていませんでした。そのあとのきのこ  
形の雲もおどろきました。雲に限界があ  
るということをはじめてしてすごくおど  
ろきました。ふつふつなのにもないふつふつ  
の日の雲とは色が全く違くて灰色だった  
ことがおどろきました。今回も勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/29

原子爆弾が落ちてきて、助けたいけど自分  
は、何をすればいいのか分からなくなるのはとても  
分かります。大勢の人を亡くした広島県では、まだ  
苦しんでいる人がたくさんいると思います。この  
苦しみを後世にもちかけ、苦しみを分か  
てもらいたいのです。私は、これから先、戦争は、  
起きてほしくありません。この話を、後世に続  
けていけば、分がち合い戦争を二度としな  
なると思います。最近では、政府がもめあ、て  
いて心配です。けど、戦争をしないためには、  
どんな工夫があるのかを考え、この話をもとに、戦争  
は、いけないのだと感じてほしいものの、どうすれば  
よいのか、あまり分かりません。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原子爆弾などのかくへいきは、  
すごくこわいということが分りました。  
あと、このような戦争を体験した  
人は年々減ってきています。

この学んだことを豆頁に入れて、次の  
世代の人に教えたして、戦争のことを  
まめしていきたいと思います。たとえ今は  
戦争がおきなくとも、10年後などに  
おきるかもしれないので、このことを  
思いだして、戦争をやめてもらいた  
いです。太陽の表面温度よりも、  
あついことがびっくりしまし  
た。なるべく多くの小学校の子に、教  
えるためにがんばってください。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、原爆先生の授業を受講して

原爆は長崎県にも投下されたのに、広島県だけで

ここまで大きな被害になってしまっていたことを知って

とても驚いた。原爆を投下する候補の中に東京に近い  
横浜の名前もあって、もしも原爆が横浜に投下されてい  
たら東京にも被害がおよんで私の先祖も亡くなって  
しまっていたのかなと考えてしまった。

原爆の外周温度だけでも太陽の表面温度6000°Cを

たえてしまっていることに驚き、恐怖を感じた。

原爆の原料がウランだったなんて今日初めて知った。

また、60kg中の1kgだけのウランが爆発したと

聞いたとき、1kgだけでもとても十分なほどの被害だ、

たのに60kgが爆発したらとんでもない被害だったろう

なと思った。そもそも60kgも爆発させたら、

エノラ・ゲインも逃げきれなかったんじゃないのかな、と

思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争のおそろしさについて火傷だけでも皮膚が服にくっついてはがれおちたりするなどのけがでこわかった。

原子爆弾リトルボイは長さはけさう長くて重さは何ともしてけさうすごい原子爆弾だと思いきしにまた原子爆弾には1kgものウラニウムが使われていたことから、原子爆弾はおそろしいものだと分かりました。

爆弾から出た火で火傷した人たちが水に入ただけでも水がふどうしたことにおどろいた。

広島県に原子爆弾が落とされた被害は、そういう大きいものだと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生 貴重な授業 ありがとうございます。

話を聞いて びっくりしたことが2つあります。

1つは、爆弾がおとされたときに、温度が約1000℃にもなった

ことです。7000℃にも なったら、鉄やが溶かすもとけてしまうし

太陽よりも あついなんて、こわいと思いました。そして爆弾が

爆発して、人の皮がとけて、助けを求めて、手をこぼしても5分

ときに皮がすくるとわかるなんて、いたいどころじゃないという事に

すこく びっくりしました。2つ目は、爆発で広島県の人口約35万人

のうち、被爆者数が24万人、死亡者が14万人も死んでしまって

こわいと思いました。しかも死亡率40%もあるのにもびっくりしました。

ある人は、皮がとけて、ある人は全身が真っ黒にこげている人や、

皮や肉がさけて骨まで見えている人などがいるという事を聞いて

私は1人でも多くの人を助けたいと思いました。

この特別な授業を受講して、私は、今、ここで生活していることが

しあわせだと思いました。これが一生けんめい生きていこうと

思いました。原爆先生 特別な授業を

ありがとうございます。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

社会の勉強ではきけない話をきけて、  
よかったです。原爆は太陽より熱くて、爆発  
したまわりの温度が3000℃にもなってしまう  
ことがとてもおどろきました。ゴルフボール  
とだいたい同じ大きさの1kgのウランで、  
大きな被害になることから、とても力が強いこと  
が分かりました。原爆は前からとてもこわい  
ものだと知っていましたが、原爆先生の授  
業で話をきいてから、前より、原爆はお  
そろしいものだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

- はくたんの種類がろっあることを初めて知った。
- B29爆撃機 エノラ・ゲイの由来はお母さんの名前から付けたことを初めて知った。
- 人間は水分だけでなく、炭素で出来ていることを初めて知った。
- 原爆投下に候補になった都市は、意外にも京都だった。おされたが除外された。古い寺などまっすくな道など重要文化財があるので破かいてはならない。めすらしいと思った。
- ウランの重さ1kgゴルフボール1個分しか落ちないなんて少ない。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業で原爆の事がわかって  
原爆がおそろしいものだと思いました。  
こんなこわいことが今おきたらものすごく  
こわかったとせうたい思う  
人ぎょうを見て恐れおそるるとつぶやいて  
いたのはそれぐらいこわいことでもっと  
ひさんなこうけいだたのだなと思いました。  
ウラコは60Kgつんであたらうちまわはどうなる  
か考えた。私の考えだとちまものほんどが  
ほうしゃせんしよけきはね、せんにおかされる  
と思いました。原爆先生のじゅこうは昔の日本を  
おもいださせてくれるじゅぎょうでした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさがわかり、いいお話をしてくれてありがとうございます。原爆のせいでいろいろな広島の人々が犠牲になりましたということはおそろしげに思いました。ほんとうにありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆はハナリ掃く、民間人ももよぎこ丸悲さ  
 へなもつたとわがきめてしていること代できました。  
 でも原爆をまのお文庫の寒話も聞い、下ると  
 原爆についてもっと知りたくなり、社会の授業  
 じつしてこんを悲さんさ こと代おきたかも  
 スロリたくなりよした。このことに興味をもてた  
 のは原爆先生にはなしのあかけです。  
 先生の授業はとて面白いから、たのんでいる  
 いるを学校でもほぐたさにはなしてくおた  
 ように興味をもたせてあげてくれた"さ"い、こ  
 れからもう代な、てくれた"さ"い。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことについて勉強してみて、こんなにひどいことがあったんだなと思  
いました。あと、原爆のことをくわしく説明してくれたのでとても分か  
りやすかったです。リトルボーイが投げられた映像を見たときは、本当  
にあったとは思えないくらい、ひどく、そのリトルボーイの強さを映像か  
らとても感じました。とてもびっくりしたことが、原爆の中にあるウラン  
というものが60kgあった中で1kgしか使わず、ゴルフボール1個ぶん  
の大きさで広島をおそったことがとてもびっくりしました。今回、この  
授業をして、とても良い体験をしたと思いました。これから、社会で  
原爆のことについて勉強するので、この授業をもとに頑張ってい  
きたいです。

五日



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

昨日の話をきいて原爆爆のことをきいて  
自分の考えていた原爆とは予想以上  
でした。

原爆爆のことをくわしくきいてとても  
べんきょうになりました。

原爆爆のことをくわしくおしえてくれてあ  
りかーとうござーいしました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ（池田しんとくさん）

私は、原爆先生の特別授業を受講して、初めて知った事や、原爆のおそろしさ、  
など様々な事を学びました。初めて知った事は、2つあります。1つ目は、太陽よ  
り熱い、4000℃という熱が広島をおそい、生きてる人の心臓がとけて、性別も鼻毛  
も分からなくなる。私は、人間がとけるという事を考えた事はありませんでした。

2つ目は、原子爆弾の中にウランが60kg入っていて、でもその中の1kg（ボール  
7ホール1個分）しか燃焼しなかったのにこんなに多くの死者や、被爆者数が  
出来たという事。私は、なんでそんなに多くの人が亡くなった事が不思議です。

私は原爆の事をよく知らなかったけど、ビデオや写真などを見ながらから、分かりま  
した。池田義三さんの最後のビデオは、本当に悲しい事という事がすぐ分かります。  
今でも、あのビデオの事は、忘れられません。「キレイすぎる」という言葉は、義三さんは  
悲しみながら言ったように聞きました。義三さんに会って話をうかがいたかったで  
す。原爆先生の特別授業を受講できてよかったです。これから、この  
原爆の悲しみを忘れずに過ごしていきたいと思います。

原爆先生、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

池田先生へ

特別授業をしてくださって、ありがとうございました。広島で起きた原子爆弾は、あんなに恐ろしいことなんだと思い、今ふつうに生きていられるだけでもすごいことなんだというのを、改めて感じました。そして、池田義三さんの話を聞き、とても感動しました。トラックに乗っている時に、助けてあげたいけど、助けてあげられないことがすごく、悲しく、とんでもないことだと思いました。私が一番、心に残っているのは、義三さんが資料館で「きれいすぎる。」と人形を見て、おっしゃった言葉です。実際には、そんなに生やさしくないというのが、見た人だけが知っていることだと思ったし、今だに覚えているというのが、とても感動しました。これから、昔起きた色々な出来事を知っていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

昨日は広島県の原爆の授業を教えてください  
ありがとうございました。広島原爆は、少しこわい所  
もあ、たけど、動画や、話を聞いて良かったし、勉強  
になりました。原爆の事はあまりくわしくないと、  
本とかでしか見た事がなかったから、昨日の勉強  
強て分かりました。90分間の社会の勉強は  
あった事がなかったけど、話を聞いているうちに  
爆弾の名前のリトルホーンや、原爆トーマがまた  
こわれていなかった時の広島県産業奨励館  
などの、色々な事が分かって、良かったです。あと、1kg  
の重さが、ウランの重さという事が分かりました。しかも、  
ゴルフボールとウランの大きさと同じなのに、重さが  
1kgもあって、勉強になりました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初と最後しか見せられましたがどちらモ心の中に浮かんでくるよにとても刺激を受けました。なのでやはり原子爆弾というのは恐しく、危険なものなのだと感じました。また本当の体験者の話からたのび空想をばなく現実のことなめで、原爆のことは知っていて身体が痒々としてました。地図をのびたのびの所が明確に浮かんできました。

最後の義三の動画でひびきを本気で伝へようとしてくれたのびありがとうございます。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

はくはつした時のおんどにびっくりしました。100万℃や7000℃  
もの温度があつてびっくりしたし、太陽よりもあつてとして  
いたのがとくにびっくりしました。自分たちのすんでいる町に  
いきなり原爆がおちてくる想像をするととてもおそろしい  
なと思はした。爆はつした時にコンクリートでできた  
ところの中に水があつてその中にたくさんのおいしがあったと  
言ふとき、おしまでの水しかなくなるといふときにおいし  
はつて水がなくなると思ふとびっくりしました。

最後のえそつを見た時に池田先生のおとやさんといふおにいさまは  
くはくすつかんを見つけて大やけどをした人形をみ  
て池田先生のお母さんがきれいすぎるよといふことが  
一番おもしろいのでした。戦争はやめてほしいな  
と思いました。







原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ  
あの授業を見てはくは、原爆のことがをし  
りました。そしてなにかを、このか、たのが  
原爆ドームの中にあら死体でも、善三さんは  
「きれいすぎる」といふたのが、こあれた、です  
でも、ウランが60トあるなかの1kg  
だけで広島をふさしてばすのに今は、ほ  
ぼの量が「リトルボーイ」の一千倍以上の  
のりくをもつ原爆を（しているの）もつわらひ  
す。